



「幼い頃は体が弱く、青白い神経質な子どもでした。現在の私になれたのもこれまでの修行の成果と尊敬できる高松先生との出会いのおかげ」と話します。

初見さんは、「武道に限らず、人は苦痛によって大きく成長できます。特に若い時には大いに苦しみ、味わった経験を土台にして人生の目標を見出すことが大事です」と自らの経験を踏まえ、苦しさを強みに変えることの大切さを説きます。

### 攻撃をかわして己の命を守る

武神館道場の稽古者のほとんどは外国人です。野田の本部道場では、初見さんが直接指導にあたることから、世界各地から指導を受けるために、彼らは、1、2週間程度の休暇をとって数人のグループで来日して来るそうです。

皆さん、筋骨隆々とした、体の大きな武芸者ばかりです。模範演武では、そのような鍛え抜かれた大男が、攻撃のため、1歩踏み込

